

第十七回 北海道小・中・高生短歌コンテスト 受賞・入選者一覧

【特別賞】

【北海道教育委員会教育長賞】
指揮棒が方向転換その一瞬また流れ出る新しい音

札幌市立新川西中学校

2年 佐藤 奈央

【北海道立文学館賞】

あめあがりかべにはりつくかたつむりあしたはどこへひっこすのかな

蘭越町立蘭越小学校

4年 浜田 恵伍

【北海道歌人会賞】

僕はまだ大人の自覚は持ちきれず急な成人年齢十八

北海道釧路湖陵高等学校(定時制)

3年 沖口 哉音

【北海道新聞社賞】

なつやすみことしもいたよとんぼさんおじぎしてからまたおおぞらへ

江別市立中央小学校

1年 岡本 智實

【優秀賞】

たたかうよ水でつぼうでにいちやんとえがおの上のにじがかかった
こわかった空をとんだり回ったりどこでもないジェットコースター
めのまえをびゅんとおるオニヤンマ夏のはじまりおしえてくれた
糸たらし心を無にして引きを待つかすかにひびく海風の音
故事成語平方根に現在完了勉強だらけの勝負の夏
知りたいの学び始めた心理学間に隠れたあなたの気持ち
コロナ禍の三年振りのお祭りであなたとの距離がぐつと縮まる
いつの日か父をも越えるホタテ獲り追いかけてきた大きな背中

※計八名

石狩市立緑苑台小学校

2年 石坂 友絆

札幌市立有明小学校

3年 武井咲八果

岩見沢市立日の出小学校

4年 長沢 惇生

札幌市立美しが丘緑小学校

5年 江口 紘生

札幌市立平岡緑中学校

3年 土島 彩愛

北海道教育大学附属札幌中学校

2年 関井 悠良

帯広北高等学校

3年 林 紗葉

北海道小樽水産高等学校

2年 木下 颯

【佳作】

あつ見えた四角い頭知床で黒く光ったマッコウクジラ
なき虫でおかしうぼうしすぐたたくだけどかわいほくのいもうと
学校のアサガオの花。ピンクからきれいな青ヘドレスをかえる
ひまわりはいつも太陽見つめてるそんなに見てまぶしくないの
楽しみは今日だけ夜空にさく花をわたあめかた手に見上げ待つ時
夏休み家族でいった京都旅行立派なお寺と汗の坂道
技みがき鉄ぼう強くにぎりしめぐるんと世界をまわす
コロナ禍で見えぬ心と見えぬ顔マスクに隠す本音とニキビ
交差点で君との待ち合わせもう信号は四度目の赤
ピッチャーの動作を華麗に盗めてもあの子の心は盗めずにいる
水飲み場マスク外して息を吸う初めて感じる校舎の香り
教室に鳴り響くのは蟬時雨かき消されていく声も軒も
療養中打ち上げ花火に耳すますやはりの眼で見えてみたかった
実家には帰れず寮でぼっち飯母のごはんが早く食べたい
下鴨は糺(ただす)の森の木漏れ日に思いを馳せてめくる古本
母牛の生を感じて立ち上がる子牛の姿うつくしきかな

※計十六名

札幌市立新琴似小学校

3年 青山 湊

札幌市立中央小学校

2年 橋本 作

北海道教育大学附属札幌小学校

2年 板垣 珠実

岩見沢市立日の出小学校

4年 渡邊 奏登

釧路町立知方学小学校

6年 木下 琉衣

札幌市立ひばりが丘小学校

6年 松尾 柚希

札幌市立伏見小学校

5年 三上 紗良

江別市立大麻中学校

2年 横山 紗雪

札幌市立宮の丘中学校

2年 伊藤 咲耶

市立札幌開成中等教育学校

3年 神谷 瞭介

苫小牧市立明野中学校

3年 三浦 星

北嶺中学校

1年 川村 煌

旭川実業高等学校

1年 田中 優月

帯広北高等学校

3年 前山 仁

北海道小樽水産高等学校

1年 宮腰 葵

北海道俱知安農業高等学校

3年 横山 颯大

【入選】

兄キャンプ今日うれしい一人っ子ポテチはぜんぶあたしものよ
やってきたまえからせまるてきチームかわしてきめるぞシユートをどん
ふわふわで赤いハートのオムライスおいしいごはんママありがとう
はじめてのフェリーのたびで外に出る風のむこうにりしりが見えた
ながかったやつとぬけたよごものはうしろにまっていたおとなのは
ちいさくておおきいこえのおじょうさまかわいい子だなおはなのようだ
おにぎりりーせんしゆのえなちゃんはやいはいよつかまりません
ひじの毛ふとんにしたら気持ちいいなついたひじ連れて帰ろう
まよなかのいとこのつたハンモックつきのブランコゆれてるみたい
きれいだなこぼれた絵の具空に溶け帰ろうまたね夕焼け小焼け
ミンミンジーきこえてきたよせみの声夏がもうすぐやってくるね

※計六十名

北広島市立東部小学校

3年 多門 花佳

札幌市立札幌北小学校

1年 田中 歩

札幌市立新札幌わかば小学校

3年 日野田響香

札幌市立八軒北小学校

3年 品野 由衣

札幌市立白楊小学校

1年 駒井 翔太

札幌市立東苗穂小学校

3年 岸本 雪

札幌市立ひばりが丘小学校

3年 寺林 伶

札幌市立前田小学校

1年 石岡 樹依

田中学園立命館慶祥小学校

3年 石尾 春磨

仁木町立銀山小学校

3年 田中菜七美

学校のもの近くのさくらの木ぼくをむかえて花まいおる	岩見沢市立日の出小学校	4年	鈴木暉
見上げると太陽みたいな濃い黄色どこまでのびるぼくのひまわり	小樽市立奥沢小学校	4年	村田龍星
さっぽろのホテルにとまるかぞくでねちかてつにのるはじめての夏	音更町立木野東小学校	4年	佐藤颯音
ひらひらと昼寝姿にまとい降る遅咲きの桜(はな)別保公園	釧路市立鳥取西小学校	6年	山根悠聖
カンカンと馬のひづめが鳴りひびく同じリズムで背中もゆれる	札幌市立北白石小学校	5年	鈴木こころ
何起こる二つの物質かけあわせわくわくしながら待つこの瞬間	札幌市立幌南小学校	4年	松浦結斗
夏休み友だちよんでお祭りへおめんをつけて屋台へむかう	札幌市立札幌北小学校	6年	小笠原えみり
思い出は修学旅行自主研修大人の気分で小樽をたんけん	札幌市立札幌北小学校	6年	部田梨華
分かれ目は小数点のつけ忘れ競った友に一点負ける	札幌市立澄川南小学校	6年	伊藤聡美
もくもくと雨降る雲がやってくる高校野球は9回の裏	札幌市立西野第二小学校	6年	山内楷斗
赤ちゃんの弟一緒にテレビみて気づいてみると一緒にポーズ	札幌市立ひばりが丘小学校	6年	中田陽色
【お母さん】かべの向こうに呼びかける近くて遠いかくり生活	札幌市立伏古小学校	5年	吉原悠吾
本を手に葉ずれの音を聞きながら早くめくれと窓打つ風よ	札幌市立元町小学校	6年	和久井莉子
ぼんおどりやぐらの下でみなおどる姉の浴衣がきれいに見える	苫小牧市立清水小学校	4年	川崎嵩仁
落ち葉まう寒さの朝にあつ着して友の家まで手紙を置きに	中標津町立中標津東小学校	4年	横山にこ
緑色木のトンネルくぐったらぱつとひらける黄色の田んぼ	広尾町立広尾小学校	5年	藤原好花
桜の木春は桃色夏緑秋は赤色季節の時計	北斗市立上磯小学校	5年	佐藤暁
大人たち子どもと海で大はしゃぎいつまでも海は友だち	北斗市立谷川小学校	4年	神吉星
【おはよう】と言えずに見やるあなたの背中明日は言おうと心に決める	厚真町立厚南中学校	2年	鈴木ゆら
また明日。」交わす言葉は何気なく絆の階段また一つ登る	石狩市立樽川中学校	2年	福島美月
明日へのエンジン吹かす体験を未来へ生かす整備士の夢	恵庭市立恵み野中学校	2年	西村日向
から回る一方通行恋心いつか絶対夢中にさせる	帯広市立川西中学校	2年	前多夢羽
月並みに君との【おはよう】さりげなくポケットで手が虚空を握る	札幌光星中学校	3年	岡本佳晃
曾祖父の戦争体験語り継ぎ祖母・母・僕と歴史を紡ぐ	札幌市立定山溪中学校	1年	伝法谷篤人
積丹の海は底まで透き通り夏の日差しに水面(みなも)は光る	札幌市立西岡中学校	1年	奥田佑香
友達が僕と話すと見上げてただけど今は僕がその番	札幌市立平岡緑中学校	3年	鮎原颯佑
黄昏に染まる浴衣の君探す追いかける僕は青のスニーカー	札幌市立南が丘中学校	2年	中嶋花音
友達になろうと君の一言が嬉しかった転校初日	札幌市立宮の丘中学校	2年	栗栖有咲
ふと思う「日常」という毎日が真の幸せなんじゃないかと	千歳市立千歳中学校	2年	大日向賢哉
父帰宅二年も待った再会に心躍りし三月の夜	苫小牧市立啓明中学校	1年	近藤芦羽
気がつけば僕より母が小さくて守ってあげると決めた夏の日	苫小牧市立青翔中学校	2年	清澤侑寿
いつもより少し大きな月を見る君と見つけた小さな幸せ	苫小牧市立和光中学校	2年	奥井杏紗
あと二十日全道かけたコンクール夏の風吹く青春の汗	立命館慶祥中学校	1年	戸澤菜秀子
リモートの授業にマスク外す友画面越しでも近く感じる	帯広北高等学校	2年	増井謙太
将来の不安や恐れ振り払い一歩踏み出す勇気が欲しい	帯広北高等学校	3年	安達滉
消しカスとルーズリーフがたまってく受験に向けて止めるなペンを	帯広北高等学校	3年	高橋聖也
実家から離れて気づく母の味玉子焼きは甘いのが好き。	北海道旭川工業高等学校	3年	二本柳和記
合宿で幾度と解いた難問のテストに出るや頼ゆるむ我	北海道石狩南高等学校	1年	松倉匡耶
カレンダーめくる度減るページその度増える君の記憶が	北海道小樽水産高等学校	1年	橋本遼人
弾けても弾け切らない胸の内華が不在の花火大会	北海道小樽水産高等学校	1年	本間海里
我家からきれいに見える小樽港若竹丸も係留中だ	北海道小樽水産高等学校	1年	本間結衣
銭函の日差しまぶしい七月の駅に広がる朝の海の香	北海道小樽水産高等学校	2年	竹中來南
友達と手持ち花火が消えるまで空に絵文字を魔法のように	北海道小樽水産高等学校	1年	池田雄喜
まっしろの実習服に身をつつみ魚さばいて缶づめづくり	北海道小樽未来創造高等学校	1年	真鍋希来
雨の中傘も差さずに駆け抜ける急な坂道君と一緒に	北海道札幌北陵高等学校	3年	三浦佳恋
夏やすみ花火大会今年こそマスク外して皆まで見たい	北海道富良野高等学校	3年	目黒夏那
奪われた青春時代身に染みた普通がどれだけ幸せなことか	酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校	1年	鎌田真子
マスクなく画面越しに話する君の笑顔につられて笑う			
暑き日に墓参り行きセミ止まり祖父が来るとみんなで笑う			

入賞されたみなさま、まことにおめでとうございます。